

アジアを生かす絶対やぐら-新しいやぐら

使13章1~12節 彼らが主を礼拝し、断食していると、聖霊が「さあ、わたしのためにバルナバとサウロを聖別して、わたしが召した働きに就かせなさい」と言われた。そこで彼らは断食して祈り、二人の上に手を置いてから送り出した。(2~3)

私たちは力が無いのに、どのようにして世界福音化するのでしょうか。まず、私たちの中にあるサタンの強い要塞を神様が崩してください。そして、神様がくださった御座の力がやぐらとして建つようにしていただきます。神様は、どのようにやぐらを建ててくださるのでしょうか。

1つ目、神様がくださった御座の力と祝福に対する感激をいただきます。そのとき、朝と昼、夜に祈りに集中するしかなくなります。すると、人が来るしかないプラットフォームができます。人々が休みに来るしかない見張り台もできます。アンテナが立てられて、人々がいのちを味わうことができるようになります。これが、神様がやぐらを建ててくださることです。そのときから、問題にあえば答えを持って行くようになります。危機は、かえって絶好の機会になって、葛藤は更新の始まりになります。2つ目、礼拝に対する「ときめき」を持つようにしていただきます。そのような人は、必ず答えを受けます。助け主聖霊が、世界福音化に対して悟らせていただきます。ペテロとピリポは、神様の計画を見て、それにしたがって行きました。3つ目、伝道に対する情熱を持つようにしていただきます。初代教会の人々は、ステパノのことから起こった迫害の後に集まりました。死の危機があっても逃げずに福音を伝える情熱を神様が与えてくださったのです。

Remnant は御座の力で新しいやぐらを神様が建ててくださることを祈って待ちましょう。

神様、御座の力が私の新しいやぐらになりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

アジアを生かす絶対やぐら-新しい旅程

使13章1~12節 二人は聖霊によって送り出され、セレウキアに下り、そこからキプロスに向けて船出し、サラミスに着くとユダヤ人の諸会堂で神のことはを宣傳えた。彼らはヨハネも助手として連れていた。(4~5)

Remnant は祈りによって、神様が御座のやぐらを作ってくださいのを味わい、神様が与えてくださった旅程を進んで行きます。死んでいく多くの人が、霊的に癒やされるのを見るためです。Remnant が行く癒やしの旅程は、アイデンティティを癒やし、超越する旅程で、病氣と次世代を癒やして行きます。

1つ目、まず Remnant のアイデンティティが癒やされます。Remnant は福音を持つ残りの者、福音の力を知る残る者です。そして福音文化の力を知っている残る者、次世代に福音の力を伝える残る者です。2つ目、巡礼者 Remnant には、私と環境、病気を超える力が与えられます。その力は祈りの中から生まれます。その力があれば、すべてを受け入れて超越できます。すると、まことの答えが見えます。3つ目、Remnant は病氣と次世代を癒やします。パウロは医者が治すことができない霊的病気を治しました。そして、会堂に入って次世代に福音、祈り、礼拝と神の国について説明しました。未来を準備して、まわりの人々を生かすことが Remnant の働きです。

Remnant はキリストの答えを持って私とほかの人を生かすやぐらを、神様が建ててくださるように祈りましょう。このやぐらを持って癒やす旅程を進みましょう。

神様、御座のやぐらを持って癒やす新しい旅程を進みますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

アジアを生かす絶対やぐら-持続

使13章1〜12節 この男は、地方総督セルギウス・パウルスのもとにいた。この総督は賢明な人で、バルナバとサウロを招いて神のこトバを聞きたいと願った。(7)

Remnant は御座の絶対やぐらを神様が建ててくださるよう祈りましょう。そのとき、神様の計画と契約が見えて旅程が出てきます。神様の絶対目標が見えます。旅程の中で最も重要なのは、癒やしです。これを続けているなら、することが出てきます。

1つ目、金土日時代を通して三つのことをします。まず健康を確認して、そこに合わせて食べ物に気をつけて、運動して祈りつつ脳を生かす呼吸をします。そしてタラントを発見します。みことば成就と祈りの答え、伝道運動の中で霊的な祝福を受けて力を味わうのです。2つ目、三つの庭を作ります。パウロは異邦人の庭を作って、神様が働かれるのを見ました。パウロは魔術師の暗闇を打ち破り、悪霊につかれた者を癒やしました。これが癒やしの庭です。最後に、会堂に行き子どもたちの庭を作りました。3つ目、237 か国5千種族に行き世界福音化します。これが神様の目標です。先に多民族を重職者として立てます。そして、癒やしのグループを作るのです。これが未来のための答えです。5千種族に入ることができる答えはTCKです。ヨセフとモーセもTCKでした。

Remnant は世界福音化のために学業の現場に絶対やぐらが建つことを祈りましょう。

神様、私の学業の現場に絶対やぐらが建ちますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

永遠の力を持っている伝道弟子の地の果て-癒やし

使1章8節 しかし、聖霊があなたがたの上に臨むとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、さらに地の果てまで、わたしの証人となります。

今は霊的な病気がいっぱいになっている時代です。神様を離れた人々は、その中で死んでいっています。この人々を癒やすことは、福音のほかにできません。神様は Remnant に永遠の力を与えてくださいました。この力を持っている Remnant の地の果ては癒やしの現場です。聖書にはどんな癒やしの現場があったのでしょうか。

1つ目、イエス様は不治の病の人々を癒やす働きを見せてくださいました。初代教会の人々も病んでいる者、霊的問題に苦しめられる者、悪霊につかれた者をイエス・キリストの御名によって癒やしました。2つ目、だれも治すことができない現場を福音で癒やしました。これが現場の癒やしです。だれも行かない現場、だれも関心がない捨てられた現場が福音によって変わる事が起こりました。(使13、16、19章) 3つ目、次世代と未来を癒やす働きが起こりました。パウロは次世代が集まる会堂で、イエスがキリストだと伝えました。そして、安息日ごとにまことの礼拝と祈りについて教えました。また、神の国について大胆に語りました。

福音を持っているひとりが行く所ごとに、まことの癒やしの働きが起こります。Remnant は、目に見えない永遠の力を持って、地の果てまで福音を伝えるひとりとて備えられるように祈りましょう。

神様、病んでいるこの時代に、行く所ごとに福音によってまことの癒やしをする伝道者になりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

2 (金)	せ か い きょうかい 世界教会をわざわいから救い出そう
	ガラ 1 章 1～5 節 キリストは、今の悪の時代から私 たちを救い出すために、私 たちの罪のためにご自分を与えてくださいました。私 たちの父である神のみにここにしがったのです。(4) Remnant は、神様の御声を聞くその時間に、神様の契約が刻印されます。神様の契約が刻印された私 たちを通して、神様が働きを成し遂げられます。その人を見張り人と言います。神様は Remnant をわざわいを止める見張り人として呼ばれました。それなら、私 たちはどんな見張り人なのでしょう。 1 つ目、人間がサタンの落とし穴と暗闇の枠、罫にはまっています。神様がここから人を解放してくださるのを見る見張り人です。すべての人は神様を離れて未信者 6 つの状態の中で、苦しんで生きていきます。その苦しみから解放される道は、イエス・キリストしかありません。2 つ目、イエス様がくださった約束があります。キリストによって、助け主聖霊が臨み、私 たちと永遠にともにいてくださいます。すべてを思い起こさせてくださり、これから起こることを聖霊が伝えてくださると約束してくださいました。3 つ目、みことばがそのとおり成就します。今の答えではなく、未来を見る目が必要です。みことば、そのとおりにエルサレム、ユダヤ、サマリア、地の果てまで証人になりますというみことばを成し遂げられたのです。 Remnant は、地の果てまで証人になるという約束のみことばを心にとどめましょう。神様は Remnant を通して 237、5 千種族を生かされます。
	神様、未来を見て、準備するレムナントになりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

2024.08.25.1 部

3 (土)	ふくいん かた 福音だけを語りなさい
	ガラ 1 章 6～10 節 ほかの福音といっても、もう一つ別に福音があるわけではありません。あなたがたを動揺させて、キリストの福音を変えてしまおうとする者たちがいるだけです。(7) すべての人は神様を離れてサタンの奴隷になって生きるしかない運命です。この運命は、ただイエス・キリストの福音だけが変えることができます。Remnant が現場で福音だけ語れば、どんなことが起こるのでしょうか。 1 つ目、現場に 5 つの基礎が立てられます。神様を離れた人に福音が伝えられるタラップ、実際に癒やされるチームの働き、家庭の中でキャンプが成り立つミッションホーム、私の職業の中でいのちが生かされる専門教会、地域ごとに絶対やぐらを建てる地教会が建ちます。2 つ目、私 たちを金土日時代の証人として立ててください。子どもたちの大部分は、世の中の文化に多くの時間を奪われています。その時間を、癒やされる時間、神様からのタラントを見つける時間、神様を礼拝する最高の時間に変えましょう。3 つ目、教会に三つの庭が建てられて、記念碑が残ります。三つの庭は、実際に病んでいる者、霊的問題で苦しんでいる者、237 か国、5 千種族が集まる伝道と宣教の現場になります。 ほかのことではいのちが生かされることはなく、237 か国と 5 千種族の現場が生かされることはありません。それゆえ、Remnant はただ福音だけを語るのです。
	神様、ほかのことを語る者ではなく、ただ福音だけを語る伝道者の生活を送りますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

2024.08.25.2 部